

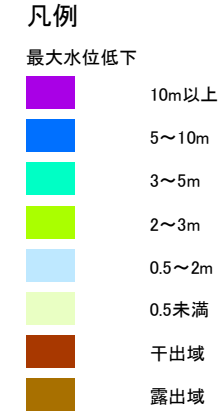
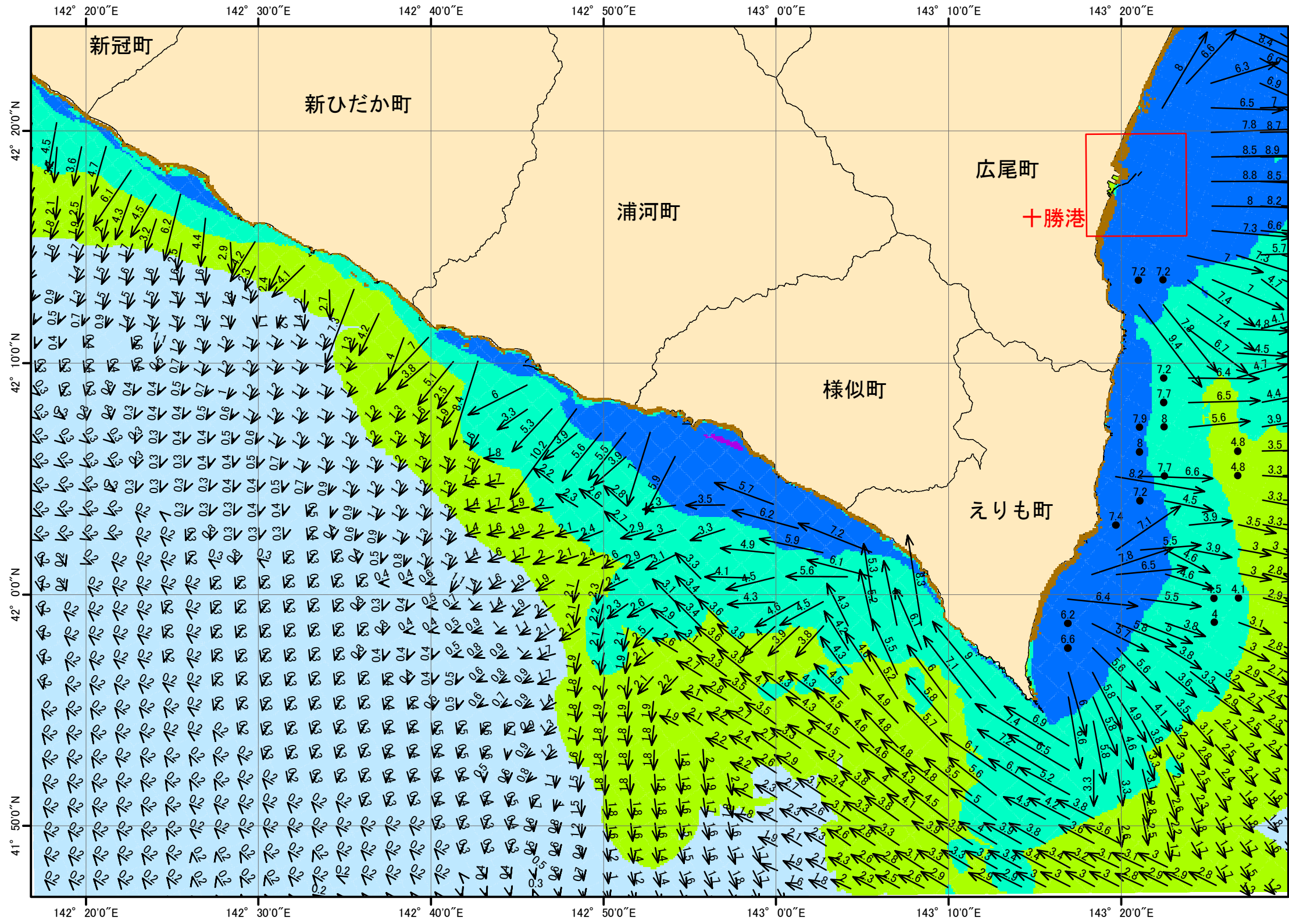
新冠町至広尾町 広域津波防災情報図(引潮図) (千島海溝(十勝・根室沖1)地震)

計算条件：最低水面（零位）
 隆起量：平均 -0.82m (-1.65 ~ -0.26m)
 Zo：0.91m
 備考：本図のシミュレーション結果は、震源の位置、規模、細かな地形などの影響により、実際のものとは異なることがある。



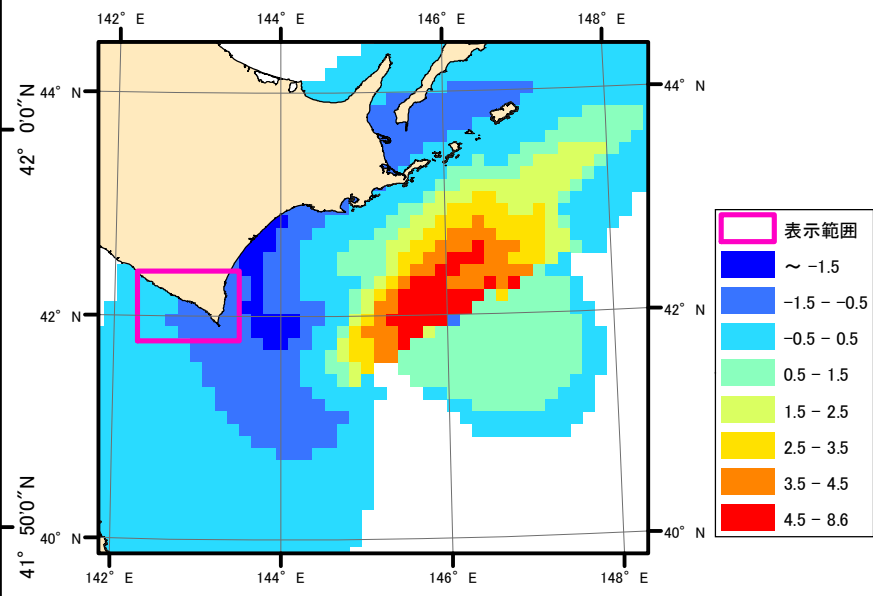
座標系：メルカトル図法
 測地系：世界測地系 (WGS84)

赤枠内には、さらに詳細な港湾の津波防災情報図があります



- 流向、流速の表示については、陸岸から概ね500m以上の地点から表示した。
- 流向変化が激しく、進入・引潮等の判別が困難な海域では、流速のみ(●)を表示した。

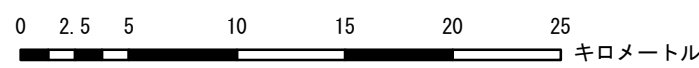
断層モデル



千島海溝(十勝・根室沖1)モデル
 モーメントマグニチュードMw 9.3

本断層モデルは、令和2年度に内閣府の「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震モデル検討会」で公表されたモデルである。

○ 本図の作成にあたっては、「津波解析支援GISシステム (ArcGIS 10 対応)」を使用した。
 ○ 本図の作成にあたっては、以下の資料を使用した。
 ・海上保安庁が保有する水深データ
 ・国土交通省国土数値情報 (ダウンロードサイト <https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html> (2022年8月23日取得))



作成機関：海上保安庁
 防災情報図作成年月：令和5年11月(初版)
 地形データ作成年月：令和4年3月(初版)